



# Windows Vista付属 ping/traceroute

## 利用方法

### STEP 1



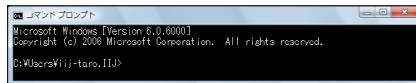
「スタート」メニューから「すべてのプログラム」を選択します。

### STEP 2



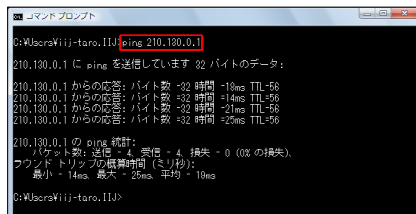
「アクセサリ」から「コマンドプロンプト」を選択します。

### STEP 3



コマンドプロンプトが起動すると左の画面が表示されます。

### STEP 4



pingコマンドの利用方法を説明します。

#### ▼入力内容

「ping 接続先のサーバ名」を入力  
(例: ping 210.130.0.1)

「Enter」キーを押します。

コマンドの結果は接続先ホストまでのRTT (Round Trip Time: 送信パケットの往復時間) が1/1000秒単位で表示されます。

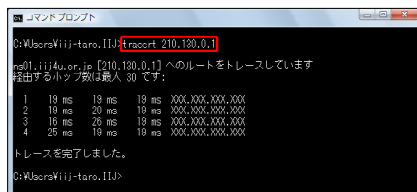
#### [XXX.XXX.XXX.XXXからの応答と表示]

接続先ホストまで到達性があり、正常に接続されていることが判ります。

#### [要求がタイムアウトしましたと表示]

接続先ホストが正常に反応していない、またはインターネット接続自体が確立されていない可能性があります。

## STEP 5



```
C:\Windows\system32\cmd.exe
C:\Windows\system32\cmd.exe [210.130.0.1]
ms01.iij4u.or.jp [210.130.0.1] へのルートをトレースしています
経路するホップ数は最大 30 です:

 1  18 ms  19 ms  19 ms  XXX.XXX.XXX.XXX
 2  19 ms  20 ms  19 ms  XXX.XXX.XXX.XXX
 3  19 ms  20 ms  19 ms  XXX.XXX.XXX.XXX
 4  25 ms  19 ms  19 ms  XXX.XXX.XXX.XXX

トレースを完了しました。
C:\Windows\system32\cmd.exe
```

tracertコマンドの利用方法を説明します。

### ▼入力内容

「tracert 接続先のサーバ名」を入力  
(例：tracert 210.130.0.1)

「Enter」キーを押します。

コマンドの結果は接続先ホストまでの間に経由したネットワークの経路と、ホストごとに3回ずつ計測されたRTT (Round Trip Time：送信パケットの往復時間) が1/1000秒単位 (ms) で表示されます。

ネットワーク経路の途中でtimeout (\*表示) や突発的に高いRTT値が記録される場合、以下の理由が考えられます。

#### [通信の優先順位]

経由する機器の利用状況によっては、tracerouteやping等診断用の通信よりも他の通信を優先させることがあります。

途中で「\*」が表示されても、次のホスト以降の数値結果が突発的に高いRTT値が記録されなければ、「\*」が表示されたホストでは遅延等は発生しておらず、正常に機能しているものと考えられます。

#### [経由するホスト側または接続先ホスト側の制限]

セキュリティ等の理由により、tracerouteやping等診断用の通信に対し制限をかけている場合があります。

経由するネットワーク組織または接続先ホストの管理者にお問い合わせください。

#### [一時的な遅延等]

経由するホストのネットワークが一時的に混雑している場合があります。該当ホストあるいは次に経由するホストのネットワーク組織管理者にお問い合わせください。